

ID No.	3013
研究課題名	CCR4-NOT 複合体による poly(A)短鎖は T 細胞のポジティブセクションに必要である
研究代表者	呉羽 拓 (沖縄科学技術大学院大学・研究員)
研究組織 受入教員 研究分担者	秋山 泰身 (東京大学医科学研究所・准教授)
研究報告 デアデニレース活性を持つCCR4-NOT複合体のサブユニットの一つCNOT3をT細胞において欠損させたところ、胸腺中におけるCD4およびCD8T細胞の分化が顕著に減少した。さらに、CD4+CD8+ double positive (DP)胸腺細胞の生存には影響がなくDP胸腺細胞からCD4+ or CD8+ single positive (SP)胸腺細胞の分化に重要なポジティブセクション時に細胞死が起こることを明らかとした。また、CNOT3欠損DP細胞においては、TCR刺激によるp38およびJNKが異常活性化することが明らかとなった。 申請者は、CNOT3欠損T細胞におけるCCR4-NOT複合体の標的遺伝子を同定し、この遺伝子がポジティブセクション中に起こる細胞死の原因の一端になることを解明した。 現在、この報告を論文投稿中である。	